觀察カラ明カデアル

小笠原島地衣 ーフロー ラーノ資料

Ç 場合 至ル拾型 い同一 形ヲ見 K = 品 性ノ端同 等ノ 別 3 文字ヲ ス jν 士ノミデ結 端 ŀ ŧ ヲ ガ 加 出 ヘテ 來 ŀ *γ*ν, ビ付キ互ニ **≥**⁄ 丰 他端 jν 先ニ第六、第七兩圖 ガ此等ABC …… ラ も 異ナル端デ ŀ **≥** テ 區 別 セ ニ於テ三價染色體ニ符號ヲ 等ハ第八圖 接着シナイモノデアル ネ バ ナ ゙゙ラ ヌ 力 A B C ラ デ r 等ノ種々 jν ソ 附 ソ ス 結 テ jν 結 染色 合二 = 合型ト對 3 體 3 ガ ッ 側 テ 互. = 照 A = 尙 э У К 接 セ Ą 着 ₹⁄ × B ス タ jν

同ジート ディ」ヲ autotriploidy ト 然ラズシテ三組中ノ一組ガ他二 Æ デ 斯 ・リプ ス ロイド」即チソノ體細胞 コト ニョリテ實際 云ヒ吾人ノ上記兩 組 = 於ケル個 ŀ 異ナルカ又 三三組 植物 々ノ染色體 ノ染色體ヲ含ム植物デ ハ三組ガ皆互ニ異ナ 此ノ例 二入 結合 jν ラ仕 べ アル キ 方ヲ容易 jν Æ 場合 ガ デア ソ シ三 ŀ 理 jν ガ ア 解 組ガ皆同 \exists ŀ jν セ 竹中外二 最初ノ場合 ム jν 一ノモノ I ŀ 氏及ビ予 ガ デ 出 ŀ ア 來 IJ jν 場 プ п 合 ィ ŀ

)小笠原島地衣「フローラ」ノ資料

M. M. Satô: Materials for a lichenflora of Bonin Islands.

佐 藤 正

己

タ理學部植物學科學生小笠原諸 (當時ハ學生)ガ /同地ニ 島 約一ケの採集班 月滯 **デ** 在. 員 **୬**⁄ ŀ テ

最近此 ラ 混 ッ テ ノ完成ハ今後ノ研究 丰 テ 標本ヲ研究シ始 中 ·々分類 が困 難 メ 待タナ タ所色々珍ラシ デ ァ jν ヶ 筆者ノ V バナラナイ、 淺學菲才ト イ物ガアル ガ小笠原島 熱帶方面 デ合ハタい 文獻不 1 簡單 地 衣フロ ニ分ル 備 タ I モ ラ」ニハ多分ニ熱帶性 ニ小笠原諸島ノ ダ ケ ヲ朝比奈博 地 衣 1 フロ

得タ

地

衣

標本 多數

ゥ

譲受ケ 地

デ

相當豐富

田ナ資料

ガ集

ッ

該

地

デ

衣

類

ヺ タ

採取

シタ

ガ

更ニー九三〇年理

學

土

Щ

本篤君(

筆者

... 一

年六月東京帝大中井猛

之進敎

授

ノ引率

サレ

横

緑色

サ

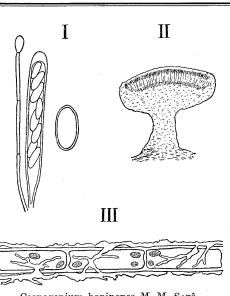
然ル 之二

ニ筆者ハ Sect. I. Holocoenis

ニ屬ス

jν

就



Coenogonium boninense M. M. Satô I. Paraphysis, ascus and spore. II. Vertical section of apothecium. III. Algal cells and hyphae. All magnified. (Satô del.)

衣 論文 ヲ 本 日 判ヲ乞フ次第デア

本

=

後者シカ

知ラレテヰナイ

更ニニッニ區分サレテヰル、即チ

Sect. I. Holocoenis 二人

v

ラ

v

室ノ胞子ヲ有

ス

レ 室

ラ

すみれももどき屬

Coenogonium

EHRBG

科

Racodium 屬 - Coenogonium

屬ト

力

ラ

成

jν

ガ

すみれももどき科

Coenogoniaceae

ナ

ヲ

何

時

日

= =

完成

jν

ダ

ラウ所

1

小

笠

原

諸

島

載

୬⁄ チ テ

見

タ

7

サ

ャ

力

12

Ī

ラーノ

ッ 力 記

資料

ŀ V

テ地衣學界ニ捧

ソ

批 地 ナ

テ朝比奈博士ハ本誌第六卷第九號二六九—二七 れももどき Coenogonium interplexum Nyl. ガ知ラレ 頁ニ 詳述サレテヰ jν

本

デ ス モ

一種 Sect. II. Coenobatorina Sect. II. Coenobiatorina 4

屬ス

jν

有 jν

新種ヲ得 タ カラ次ニ紹介ス

おがさわらすみれももどき IJ デ外觀ハ非常ニすみれる屬ノ藻ト似テキ 決シテ基物 1-3×1-4 cm. 位デ = 垂 直ニ立ツ ァ jν Coenogonium コ 鱗形又 ŀ ナ オ ハ不定形 鱗形 jν ガ肉 boninense 紅色ノ モ ヒ П ガ **≥** IJ 小サイ裸子器ノ M.M. Sarô nov. sp. 裏面 **୬** バ 規則 一部分デ樹皮 正 **≥**⁄ 存在 ク芸 = 地 四 = 3 衣體 着 ツ 枚 テ 生 重 容易 シ ナ 他 ャ IJ 合ッテ 品 灰 部 别 色 サ 玤 カ 樹 力 jν 皮 ッ コ Ŀ タ ŀ 淡 大

笠原島地衣「フローラ」 ノ資料

小笠原島地衣「フローラ」ノ資料

アル、「ゴニヂア」ハ絲狀ニ長ク續キ各細胞ハ長サ 24-80μ直徑7-9μ位ノ圓筒デ細胞膜 ノ厚サハ1.5-2μデアル、

ハ藻細胞ヲ弛ク取卷イテヰルガ分枝點デハ特ニ密ニ集ッテ菌絲ノ團塊ヲナシテヰ jν

箇以上ノ裸子器ヲツケテヰル、縱斷シテ檢鏡スルト裸子器ハ「ゴニヂア」ヲ含マナイデー樣ナ擬柔組織カラ成 『ハ圓盤狀デ肉紅色、有柄、 直徑ハ約0.5mm. 地衣體ノ表面ニモ裏面ニモ生ズル、澤山

アルモノデハ二十

リ先端ハ頭狀ニフクレテヰル、長サハ 60-65μ太サハ 1,5μ位デアル、子囊ハ絲狀體ヨリ少シク短ク圓筒形デ八 テヰル、子嚢層ハ「ヨード」ニョッテ淡黄褐色ヲ呈シ決シテ藍色ニハナラナイ、絲狀體ハ單一デ所々ニ隔膜ガア

ケノ胞子ヲ入レ大サハ 45-50×4-6μ デアル、胞子ハ無色透明デ橢圓體、狀一室、大サハ5-8×2-3μ デアル 本種ハ母島ノ桑木山、石門山ノ古木ノ樹皮ニ澤山着生シテヰル、又山本君ハ父島デ本種ヲ採集シテ居ラレ 以上 1932. 11. 10. 稿

タ

Résumé.

A new Coenogonium from Bonin Islands

Coenogonium (Sect. Holocoenis) boninense M. M. Sarô nov. sp.

 $7-9\mu$ in diameter, cell wall $1,5-2\mu$ thick, surrounded by hyphae loosely, but densely at the anastomosing points. appresed upon the substratum. Gonidia Trentepohlia, filamentous, each cells cylindrical, 24–30 μ long and Apothecia stipitate, flesh-red, discoid, about 0,5 mm. in diameter, arise at the both surfaces of the thallus. Thallus pale greyish green, scaly or irregular, attached to the substratum at one spot, the free parts

cylindrical, 8-spored, $45-50\times4-6\mu$ in size. Spores ellipsoidal, colourless, hyaline, 1-celled, $5-8\times2-3\mu$ in size. Hymenium I+pale brownish yellow. Paraphyses simple, septate, $60-65\times1,5\,\mu$ in size, swollen at the tips. (Nom. Jap.) Ogasawara-sumiremo-modoki.

Titizima (A. Yамамото, 1930) and Hahazima (M. M. Saтô, 1932) On the barks of the old trees

)奥利根ニアル興味深キ子囊菌 (一)

原

寬

コ

上州水上 ۲ ス 村湯 尙 本稿 原 アサ ヲ 草心 ス ŀ jν **୬**⁄ = テ 當ッ 採集シ テ 種 タ 多數 々御助言ヲ 菌 類 賜 中、 ッ タ川 特 村 興 凊 味 深 博 士 1 = ŀ 深甚ノ 思 ν ,謝意ヲ jν 子囊菌數種 表 **୬**⁄ 7 ス ヲ 次 = 紹 介 ス jν

どむたけ Bulgaria inquinans. Fr. 昭和七年七月二十一日上州利根笠科川流域 ニテみづならノ枯枝ニ簇生セルモノ (原寬撮影、約3/7弱大)

呈シ 錐形デ 面 則 圓 テ 軟 皺 高サ 黑褐 面 玤 コ ガ 約四 7 色 デ デ ハ 不 上被 IJ

け

卯 村博士新

子實體 稱

略

倒

圓

おほごむた